

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
【発行日】令和 4 年 10 月 26 日(2022.10.26)

【公開番号】特開 2022-140654(P2022-140654A)  
【公開日】令和 4 年 9 月 26 日(2022.9.26)  
【年通号数】公開公報(特許)2022-176  
【出願番号】特願 2022-123720(P2022-123720)  
【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 10 月 18 日(2022.10.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

表示装置の表示画面を特定するディスプレイリストを発行する CPU 回路を有する画像制御手段と、前記 CPU 回路が設定した各種の内蔵レジスタへの設定値、及び、前記ディスプレイリストに基づく所定の画像データを、所定の RW メモリに生成する描画動作を実行する描画回路を有する画像生成手段と、前記画像データの基礎データを圧縮状態で記憶する所定の CG メモリと、を有する遊技機であって、

前記内蔵レジスタの何れかに、前記 CPU 回路が必要な設定値を設定することで、前記 RW メモリを特別領域と確保領域とを含む複数の記憶領域に区画し、前記特別領域以外の記憶領域に、所定の二次元空間を確保する確保処理が、前記描画回路の描画動作に先行して実行され、

30

前記ディスプレイリストには、

前記描画回路の描画動作に対応して機能する、前記所定の二次元空間内部の矩形空間の基点位置を特定する第 1 情報と、前記ディスプレイリストに基づく描画内容のうち、前記矩形空間に反映される描画内容を規定する矩形描画範囲について、その対角位置の二端点を特定する第 2 情報と、

前記 CG メモリから所定の基礎データを取得すべき場合、前記基礎データの記憶位置及びデータサイズを特定する第 3 情報と、が記載されており、

第 1 情報と第 2 情報によって、前記矩形描画範囲が、前記 RW メモリの前記矩形空間に対応付けられることで前記ディスプレイリストに基づく描画内容が、前記矩形空間に反映されると共に、第 3 情報に基づいて取得される前記基礎データは、前記特別領域に取得された後、前記確保領域に展開されるよう構成され、

40

前記画像制御手段は、DMA (Direct Memory Access) 動作を実行可能な DMA C 回路と、前記 DMA C 回路の動作を規定する設定値が設定される制御レジスタと、を有して構成され、

前記 DMA C 回路による DMA 動作に関し、データの転送元と転送先を含んだ必要情報を、所定の制御レジスタに設定する設定手段と、

規定の制御レジスタへの設定値に基づいて前記 DMA C 回路を機能させて、DMA 動作を開始させる開始手段と、を設け、

50

開始させたDMA動作の完了を待つことなく、その後の制御動作に移行する一方、前記設定手段による設定処理は、前記DMAC回路のDMA動作を禁止状態としたうえで実行されることを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

上記の目的を達成するため、本発明に係る遊技機は、表示装置の表示画面を特定するディスプレイリストを発行するCPU回路を有する画像制御手段と、前記CPU回路が設定した各種の内蔵レジスタへの設定値、及び、前記ディスプレイリストに基づく所定の画像データを、所定のRWメモリに生成する描画動作を実行する描画回路を有する画像生成手段と、前記画像データの基礎データを圧縮状態で記憶する所定のCGメモリと、を有する遊技機であって、前記内蔵レジスタの何れかに、前記CPU回路が必要な設定値を設定することで、前記RWメモリを特別領域と確保領域とを含む複数の記憶領域に区画し、前記特別領域以外の記憶領域に、所定の二次元空間を確保する確保処理が、前記描画回路の描画動作に先行して実行され、前記ディスプレイリストには、前記描画回路の描画動作に対応して機能する、前記所定の二次元空間内部の矩形空間の基点位置を特定する第1情報と、前記ディスプレイリストに基づく描画内容のうち、前記矩形空間に反映される描画内容を規定する矩形描画範囲について、その対角位置の二端点を特定する第2情報と、前記CGメモリから所定の基礎データを取得すべき場合、前記基礎データの記憶位置及びデータサイズを特定する第3情報と、が記載されており、第1情報と第2情報によって、前記矩形描画範囲が、前記RWメモリの前記矩形空間に対応付けられることで前記ディスプレイリストに基づく描画内容が、前記矩形空間に反映されると共に、第3情報に基づいて取得される前記基礎データは、前記特別領域に取得された後、前記確保領域に展開されるよう構成され、前記画像制御手段は、DMA(Direct Memory Access)動作を実行可能なDMAC回路と、前記DMAC回路の動作を規定する設定値が設定される制御レジスタと、を有して構成され、前記DMAC回路によるDMA動作に関し、データの転送元と転送先を含んだ必要情報を、所定の制御レジスタに設定する設定手段と、規定の制御レジスタへの設定値に基づいて前記DMAC回路を機能させて、DMA動作を開始させる開始手段と、を設け、開始させたDMA動作の完了を待つことなく、その後の制御動作に移行する一方、前記設定手段による設定処理は、前記DMAC回路のDMA動作を禁止状態としたうえで実行される。

10

20

30

40

50